



2006年9月1日発行 第171号

発行所 特定非営利活動法人 全国骨髄バンク 推進連絡協議会 〒160-0005 東京都 新宿区愛住町23-1 Woody21-9階 TEL.(03)3356-8217 FAX.(03)3356-8637 発行責任者:品川 保弘 http://www.marrow.or.jp/ E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座 00150-4-15754 銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655

財団中央事務局、移転せず

全面移転は回避/関東地区事務局を分離・移転

骨髄移植推進財団では、骨髄バンクを介した移植件数増加に伴う業務量および職員数増加に対応すべく、昨年度より事務局移転を検討していましたが、7月19日の常任理事会にて、全面移転を取りやめ、関東事務局のみ、近隣ビルに移転することを決定しました。

財団事務局の報告によれば、今後、事業費増大が見込まれること、患者負担金値下げにより、実質的に収入減となることから、家賃支出の大幅な増額は困難であると判断したようです。現在の中央事務局は、貸主さんの骨髄バンク事業へのご理解により、周辺相場に比べ賃料が低廉となっており、セキュリティ確保問題も、今年4月より出入り口にオートロック方式を導入したこと、全面移転は取り止めとなったようです。ただし、スペースが手狭なことに変わりはないので、財団本体業務に支障を及ぼさない関東地区事務局を分離移転することで、結果的に増床が図られます。

財団の発表するデータから見てくることがありました。今号と来月号にてお伝えしたいと思います。

ドナー登録からコーディネート開始までの時間

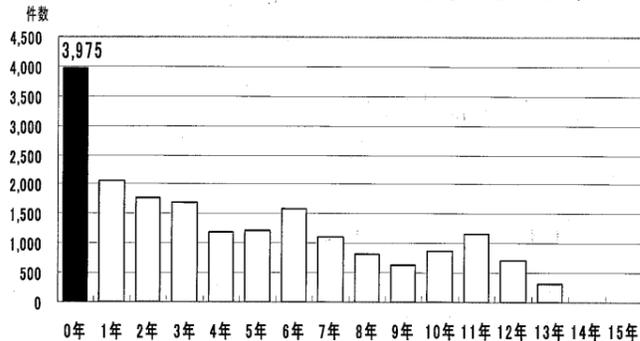
直接の回答はありませんでしたが、きちんと移転問題に対して検討を行い、現時点では適切な判断がなされたものと思っております。

移転問題の終結により、今後ますます増加するドナー登録者数や移植数に対して、円滑に業務が遂行されるよう、期待したいと思っております。

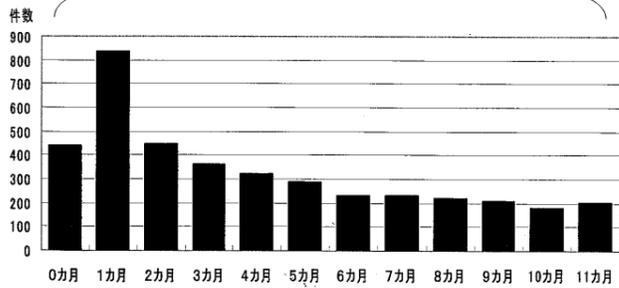
このグラフはドナー登録者から登録してから患者さんと照合するまでの期間を見たものです。2005年に照合となったドナーさん19,132人のうち1年未満の人が群を抜いており、20%にも達しています。

ドナー登録者が患者さんと照合するまで

2005年に照合となった19,132人



1年未満の3,975人の月別件数



第3回合同公開フォーラム資料より

らに、このうち1ヶ月以内に照合となった人は約1/3にもなりません。これはどういうことによるのでしょうか。

昨年3月から検査方法が今までの血清学的な検査から遺伝子レベルの検査(蛍光ビーズ法)へと変わりました。それ以前に登録した人に対しては確認検査のときに同じレベルの検査をし、それを登録データにすることになっていきます。(この確認検査料は補助金でまかなわれます)

この検査方法が変わってからの登録した人と、それ以前に登録した人とでHLA型が一致したときのリストアップされる順位はどうなっているのでしょうか?財団に問い合わせたところ、DNAレベルまで調べた人のほうが上位にランキングされるということでした。すなわちコーディネートを経験し確認検査を既に実施した人、蛍光ビーズ法により登録した人がリストの上位に入ってきます。その結果同じ人が何度もリストアップされ、また登録したばかりの人に対してコーディネート開始の通知

がすぐ来たりする事になります。理論的には登録後2週間でコーディネート開始の通知が来ることもありえます。

したがって、登録の現場では「すぐ通知が来る可能性があります」と伝えることが重要になってきます。(木村)

ですので、登録したことをご家族と話し合ってください。」と伝えることが重要になってきます。

た患者はもはや輸血を必要としなくなり、そのうち多くの患者では3ヶ月以内に輸血が不要となりました。無輸血期間は平均44週間続きました。Revlimidは、重度の出生異常を引き起こすことが知られている薬剤サリドマイドと構造的に類似しています。Revlimidにも妊娠中に摂取すると出生異常を引き起こす危険があるかどうかを検討するため、動物で付随研究が継続中です。これらの研究は進行中であるが、胎児への暴露を防止するために設けられたRev Assistと呼ばれる危機管理計画のもとで、製造会社はRevlimidを市販することになりました。

2006年5月3日、DacogenもFDAに承認されました。低メチル化剤でDNAに取り込まれ、DNAメチルトランスフェラーゼを阻害することによって抗腫瘍効果を発現する薬剤です。Phase III臨床試験では、支持療法の患者では奏効率が0%であったのに対して、Dacogenの投与を受けた患者の奏効率は21%でした。Dacogenが有効であった患者では奏効期間中、輸血をせずに済ませることができたと報告がありました。なおDacogenは、MDSに関するFBA分類のすべての二次性骨髄異形成症候群患者と、新しい予後判定システムであるInternational Prognostic Scoring Systemの中等度リスク1群・リスク2群、高リスク群の患者を対象に認可されました。

まだまだ開発の余地は大きいですが、今後も、さらに効果があり副作用の弱い薬剤が開発されてくると考えます。

最新医療情報 その④

骨髄異形成症候群の新しい薬剤

骨髄異形成症候群(MDS)は、すべての年代に見られる疾病ですが、60代以上の患者が80%を占めると推定されています。高齢の患者は併存疾患を抱えていることが多く、現在のMDS治療は対症療法が主流となっています。MDSの本質は造血幹細胞のクローン性異常であり、診断、分類、ステージはまだ完全ではありません。高リスクグループの予後は芳しくなく、治療法のブレイクスルーが望まれています。

現在の治療では、「骨髄移植」が治療の可能性がある極少数の患者のみに有効です。そのほか、血液学的状態を改善する低強度の抗癌剤治療、効果を上げるための高強度の抗癌剤治療がありますが、有効ではありません。現実的には、大半のMDS患者に対する標準的な治療方法は輸血などの対症療法のみです。

そんな中、アメリカでは次世代の薬が開発、承認されつつあります。最初に承認されたMDS治療薬はPharmion社のVidaso (Azacitidine)です。2004年5月19日食品医薬品局(FDA)に、MDS全てに対する脱メチル薬として承認されました。

2005年12月27日、FDAは5q欠失細胞遺伝学的異常のMDS患者の治療のため、Revlimid(lenalidomide)を承認しました。臨床試験にて、Revlimidで治療し

骨髄バンクの最新情報をお知らせする

●7月1日から本田美奈子さんACキャンペーンが開始されました

7月1日より、公共広告機構の骨髄バンク支援キャンペーンが開始されました。本田美奈子さんの「白血病に、負けない。負けさせない。」のテレビCMや、電車の中吊り広告などでキャンペーンが展開されています。また、7月26日の追悼番組の効果もあり、7月のドナー登録者は3,635人となり、昨年度の2,860人を大きく上回る結果となりました。

東京・渋谷の東急百貨店本店では、8月5日~13日まで本田美奈子 追悼展が行われ、約15,000人という多くのファンが訪れ、写真やビデオ、舞台衣装などに見入っていました。また、会場内に骨髄バンクのブースを設置し、来場者にPRを行いました。この追悼展は、今後、全国各地で展開される予定です。

●横浜 F・マリノスの支援キャンペーン

Jリーグの横浜 F・マリノスが、骨髄バンク事業を支援してくださることになりました。ホームグラウンドであ

る日産スタジアムの全試合で、チラシ配布や募金活動を行います。

●K-1も骨髄バンクを支援

7月30日(日)にK-1 WORLD GP 2006 IN SAPPORO(株式会社FEG、フジテレビ、北海道文化放送主催)が北海道の真駒内アイスアリーナで行われ、7000名の観客を集めました。アンディ・フグさんの七回忌イベントとして実施され、試合開始前には10カウントの黙祷が行われました。

●全国大会のご案内

「骨髄バンク推進全国大会 2006」は、9月30日午後1時から5時までの予定で、新宿パークタワーホールで開催されます。内容については、第一部の式典に続き、第二部は特別講演とパネルディスカッション、第三部は日ごろから骨髄バンクに応援・協力をいた

骨髄バンクNOW

だいている東京スクールオブミュージック専門学校のゴスペルアンサンブル、東京学館船橋高等学校吹奏楽部の演奏、骨髄移植推進財団公認ソング「笑顔のゆけえ」を歌うスーパーバンドのミニライブを予定しています。また、読売巨人軍選手や、スーパーバンドのサイン入りグッズ抽選会も予定しています。皆様、お誘い合わせの上、ご参加ください。

●日本骨髄バンクの現状(平成18年7月末現在)

	6月	7月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,167	3,635	253,779	320,851
患者登録者数	180	184	3,276	20,998
骨髄移植例数	104	89	-	7,581
20歳未満ドナー	206	158	3,556	-
51歳以上ドナー	201*	127**	4,162***	-

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。
*51歳以上ドナーの延長数 **51歳以上ドナーの新規登録数 ***17年9月~

三菱ウェルファーマ株式会社 http://www.m-pharma.co.jp

創薬力



心からのご寄付に 感謝申し上げます

7月18日～8月20日

㈱タクトコーポレーション	現金	30,000円
株式会社サクラホーム	現金	10,000円
匿名	現金	34,000円
吉本哲也	現金	1,000円
塩谷 圭	現金	1,000円
徳田ひろみ	現金	3,220円
鈴木純子	現金	1,340円
椎塚 高	切手	1,380円
三瓶和義	現金	2,120円
中川里枝子	現金	3,118円
折橋尚道	現金	10,000円
マツイマサトシ	現金	5,000円
会田真祐美	切手	509円

●佐藤さち子患者支援基金

横瀬美理	現金	50,000円
------	----	---------

●白血病患者支援基金

株式会社北越ケーズ	現金	103,321円
株式会社クスリのアオキこばとの会	現金	144,397円
イオン九州株式会社ジャスコ高城店	現金	13,118円
足立眼科医院	現金	12,952円
ファミリーマートFC池ノ上駅北口店	現金	5,573円

(敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
 三井住友銀行 新宿通支店
 普通 5666655
郵便振替口座
 00150-4-15754
 特定非営利活動法人
 全国骨髄バンク推進連絡協議会



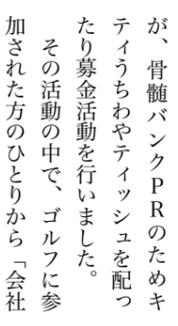
●山形県主催によるMAMO展



兵庫
**お盆休みに
 家族でゴルフを満喫**
 去る8月18日に、ファミリー
 ゴルフデー(主催:ゴルフダイ
 ミリー)が8月5日
 に広島県高田市で開催されま
 した。この日は炎天下の中を、60
 組の家族が「佐藤さち子患者支
 援基金」のためのチャリティゴ
 ルフに参加されました。

私たちがつばさの会からも3名
 が、骨髄バンクPRのためキ
 テイラウチやティッシュを配つ
 たり募金活動を行いました。
 その活動の中で、ゴルフに参
 加された方のひとりから「会社

(遠山)



広島
**新たな活動の場
 きざし**
 長野県軽井沢に続いて、「ファ
 ミリーゴルフデー」が8月5日
 に広島県高田市で開催されま
 した。この日は炎天下の中を、60
 組の家族が「佐藤さち子患者支
 援基金」のためのチャリティゴ
 ルフに参加されました。

私たちがつばさの会からも3名
 が、骨髄バンクPRのためキ
 テイラウチやティッシュを配つ
 たり募金活動を行いました。
 その活動の中で、ゴルフに参
 加された方のひとりから「会社

(名川)

編集部からのお願い

編集部では、各地のたより・こんにちは募金箱・ボランティアの仲間等の記事を24時間、無休で募集しています。飛び込みでも結構ですのでドシドシ投稿をお願いします。なお紙面の都合により、掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。



各地のたより
 各地のたよりを
 写真を添えて
 お寄せください。

山形 県主催 県庁で 初めてのMAMO展

山形県では8月7日から18日
 まで、山形県庁1階ロビーで
 「MAMOのメッセージ展」を
 開催し、最終日には、献血並行
 型登録会を開催しました。

千葉 猛暑のなかでの 啓発活動&登録説明会

千葉の会では、毎月第一日曜
 日に定例会を船橋で開催してい
 ますが、数年前から毎年8月は、
 野田で定例会を開催してしまつ
 りに参加する型をとり、今年8
 月5・6日で普及啓発活動を
 してきました。



今年は、DVDプレイヤーも
 持ち込み説明会もできるよう準
 備しましたが、説明を聞いた人
 は残念ながら一人もいませんで
 した。しかし、千葉の会として
 は、地域の方達とふれあつて普
 及啓発ができればと思っていま
 す。最後になりますが、今回新
 会員が二人参加してくれた事は
 大変嬉しく、細く長い活動をし
 てもらいたいなと思つています。

ジェスト、特別協賛・ブルデン
 シヤル生命)が、兵庫県三木市
 の花屋敷ゴルフ倶楽部・よかわ
 コースで開催されました。お盆
 休みが続いているファミリーが
 あつたせいか、たくさんの方々
 が参加され、初めて参加した小
 学生らは、「おもしろい、楽し
 かった。」と家族とのゴルフを
 楽しんだ様子です。

のイベントで骨髄バンクのプ
 スを設けたい」と声をかけてい
 いただきました。
 また、ブルデンシヤル生命の
 スタッフのみなさんをはじめ、
 多くの方たちとの温かい出会い
 のあつた感謝の一日でした。
 (土居)



7月21日長岡赤十字看護専門
 学校にて全学生向けに、大谷会
 長の講演会がありました。
 会長は新幹線を乗り継ぎ、直
 前に到着。90分の講演後は直ち
 にタクシーで駅へ、という慌た
 だしさでした。テストやレポ
 ートの締め切りで不眠の学生も多
 かつたとのことですが、講演

に聞き入り、涙する姿も...。
 さすが看護を目指す人たちでし
 た。引き続き登録説明会を行
 いましたが、40名の方が一度に
 押しかけて書類の作成に3人の
 説明員はてんこ舞いでした。
 他の看護学校関係者も来られ
 「ぜひうちでも講演会を」との
 申し出や、後で様子を知った日
 赤の登録担当者からは「登録会
 にすれば良かったですね」との
 お話もあり、うれしい日となり
 ました。
 (阿部)

こんにちは募金箱 その25

有(有)バン・グローイング
(静岡県静岡市)
 有(有)バン・グローイング
 代表の伴美智子と申します。複
 雑な生命保険・損害保険を全く
 独立中立の立場で販売する...
 そんな会社を目指し、家族やス
 タッフの支えもあり、4期を迎
 えることが出来ました。

2年前、私の兄は急性白血病
 で他界しました。人は必ず死ぬ
 運命...と痛感致しました。兄
 の闘病生活を身近で体験し、つ

らい日々が続きましたが、兄と
 同じように病気で苦しんでいる
 方がまだまだ多くいらっしゃる
 事を知り、自分に
 出来る事があれば
 と、今回募金箱を
 事務所入口に設置
 し、お見えになる
 お客様や友人・知
 人に骨髄バンクの
 お話をして募金で
 の協力をお願いし
 ています。



リレー紹介 ボランティアの仲間たち

市川さんは、埼玉県北部、
 美里町を拠点に県内を所狭しと
 活動されている情熱的で一本気
 な熱血会員です。

市川豊司さん(埼玉)の巻
 すばやい行動力で
 普及啓発活動に専
 念し現在、地区普
 及広報委員・説明
 員として一人ひと
 りとまごころの対
 話を続け、登録に
 結び付けています。
 これからも熱く
 活発な活動を続け
 てください。
 (山中健史)

